

## 神戸市すまい審議会提言の付帯意見

提言を踏まえた施策の具体化と実施にあたっては、以下の意見を考慮すること。

### 1. 住宅ストックの流通促進

- ・住宅単体のみならず、立地環境など総合的な付加価値の向上を意識しながら、流通を促すこと。
- ・空き家予備軍の所有者・家族への働きかけにあたっては、専門家団体との連携を図ること。
- ・国全体で人口減少が進む中、今いる市民のより豊かな暮らしにつながる支援策を充実すること。

### 2. ストックを活用した住宅セーフティネットの確保

- ・ソーシャルインクルージョンの視点を持ち、居住ニーズに応じたストックの活用を進めること。
- ・居住支援協議会が中心となって、より柔軟な施策の実施に取り組むこと。
- ・住宅セーフティネットの中核として、立地等も考慮して必要な市営住宅の確保に努めること。
- ・困窮度の高い方への市営住宅の提供方法については、適宜効果を計り、必要な見直しを行うこと。

### 3. 施策の推進にあたって

- ・施策の優先順位を明確にして取り組みを進めること。また、将来の研究項目についても、可能なものから具体化を図ること。
- ・関係者間の情報共有のため、市内部及び民間事業者とのデータ連携を検討すること。